令和5年5月1日

# 医療従事者の負担の軽減及び処遇の改善に関する取組事項

当院では医療従事者の負担軽減及び処遇改善のため、下記の項目について取り組みを行っております。

## 【医療従事者】の負担軽減

1. 医師負担軽減のため、必要に応じ、各診療科において逆紹介を推進する
2. 院内保育所は将来的に時間の延長や24時間対応も検討する
3. 医療秘書スタッフの教育と業務の拡充を目指す
4. 医師の時間外・休日・深夜の対応についての負担軽減及び処遇改善を検討する
5. 看護補助者の定員確保と教育による質の向上に取り組む

## 【病院勤務医】の負担軽減

1. 医師と医療関係職種、医療関係職員と事務職員等における役割分担
   ・初診時の予診の実施　・静脈採血等の実施　・入院の説明の実施
   ・検査手順の説明の実施　・服薬指導　・その他
2. 勤務計画上、連続当直を行わない勤務体制の実施
3. 当直翌日の業務内容に対する配慮
4. 医師の交代勤務制導入の検討
5. 育児短時間勤務やパート医師の雇用推進
6. 医師事務作業補助者の更なる充実

## 【看護職員】の負担軽減

1. 看護職員と他職種との連携と業務分担
   ・薬剤師　・臨床工学技士　・介護福祉士　・その他(病棟クラーク、歯科衛生士)
2. 看護補助者の配置
   ・看護補助者の適正な配置と業務の見直し
3. 多様な勤務形態の導入
4. 妊娠・子育て中、介護中の看護職員に対する配慮
   ・院内保育所の充実　・夜間保育の検討　・夜勤の減免制度
   ・短時間勤務の活用　・介護休暇の活用
5. 夜間の業務負担軽減
   ・夜勤の間隔を 11 時間以上確保できる勤務体制にする

大分市医師会立アルメイダ病院

# 会　議　議　事　録

| 会議名 | 医療従事者・勤務医・看護職員負担軽減検討会議 | 司　会 | 斉藤 | 書　記 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 日　　時 | 令和５年４月 26 日（水）　16:30～17:00 | | | | |
| 出席者<br>順不同・敬称略 | 計１７名出席　・　５名欠席<br>（別紙名簿あり） | | | | |

| 議題等 | 内　　容 |
|---|---|

今年度の医療従事者・勤務医・看護職員負担軽減検討会議の委員長と副委員長の交替もあり、最初にご挨拶をいただいた。（副委員長2名は欠席でした）
（松本委員長より）

1.　医療従事者・勤務医　令和5年度の目標設定について
令和6年度の医師働き方改革に関連していることで、目標が達成できるよう取り組みを行っていく。

・医療従事者負担軽減計画
特に前年度と目標は変わりなく、5年度も同様の目標とする。

・勤務医負担軽減計画
特に前年度と目標は変わりなく、5年度も同様の目標とする。
追加項目で、医師時間外短縮計画を策定しなければならないので、目標に追加新設した。
医師と医療関係職種、医療関係職種と事務職員等における役割分担の具体的内容についても、各部門部署の目標はこのまま前年度と同様とする。これ以外に医師の負担軽減に繋がるものがあれば、次回出していただきたい。

2.　看護職員　令和5年度の目標設定について

・看護職員負担軽減計画
前年度と目標は大幅に変わっていないが、5年度目標の定期薬が時間通り処方されるよう医師、薬剤師との連携の仕組みを作るということで、連携を深め、処方に関する院内ルールを薬剤師の協力を得て決めていくと報告があった。

＊医療従事者・勤務医・看護職員負担軽減計画を5月1日付けでホームページに掲載し、職員へ周知する。

以上